

日本国憲法第16条「請願権」に基づいた**100**万人署名活動をスタート

# 隠ぺいを絶対に許してはいけません！

オンライン署名はこちら  
署名活動特設サイト



北海道旭川市の公園で2021年3月、市内に住む当時中学2年生の廣瀬爽彩(さあや)さん(14)が凍死しているのが見つかった事件をご存じでしょうか？この事件では、爽彩さんが長期間に渡り加害者達から凄惨なワイセツないじめを受けており、そのことを学校側に相談・訴えを何度も行っていたにも関わらず、教育委員会や学校側が初動段階で適切に対処しなかったことが大きな問題となっています。

僅か14歳の廣瀬爽彩(さあや)さんは長期的に渡っていじめを受け後遺症としてPTSD（心的外傷後ストレス障害）が原因で亡くなった可能性は大でそれは明らか。なのにもかかわらず、旭川教育委員会、学校側はいじめは無かったと回答した。このような子どもたちが死ぬほど苦しんだ舞台となっている学校や閉鎖された教育委員会。子どもたちの安全や成長の責任を果たすはずの教育者たちがこそっていじめの隠ぺいや不正を繰り返す、という事実が内容は違えど各地で起きています。

旭川で起きた悲惨ないじめ凍死事件の真相解明、また、全国各地で二度とこのような悲惨な出来事を繰り返さない！子どもたちが安全に守られ、これからの社会を担う大人に成長できる社会にするために、日本国憲法第16条「請願権」に基づいた【100万人の署名活動】を行っています。

子どもたちに明るい未来を託すためにも学校教育現場の改革と改善は、急務で必須です。  
真意をご理解いただき、署名のご協力をよろしくお願いいたします。

## 署名活動で実現したいこと



### 1. 事件の再捜査

旭川女子中学生いじめ凍死事件をはじめ、全国で起きているいじめ事件の真相解明のための決定的な再捜査



### 2. 厳正なる調査の義務化

公正公平に選定されるべき第三者委員会の人選義務と行政機関の情報開示及び資料開示義務等の法制化



### 3. 監視体制の法制化

重罪を犯した少年に対する、行政による合理的な範囲での見守り体制の強化と更生教育の実施



### 4. 教育現場の是正

いじめ防止対策推進法の徹底した遂行、対応、対策、処置の義務化及び罰則規定の法制化



### 発起人：加藤秀規

これまで20年以上延べ10万人以上に独自の教育メソッドを提供。10年間で3,000名を超える非行少年少女の更生活動を行ったり、学校教育の根本的な問題と向き合い、学校や教育委員会の隠蔽や不正の改善案件も取り扱う。こうした活動を国から評価され、これまでに「人間力大賞(青年版国民栄誉賞)」、「文部科学大臣奨励賞」、「衆議院議長奨励賞」、「社会貢献者表彰」などを受賞。

公式Youtube



### 賛同人：令和タケちゃん

大分出身の27歳、元陸上自衛官。  
マスコミが報道しないタブーや政治喧嘩系、そして撃退系動画を中心にYoutubeを配信。  
渋谷の喫煙所でルールを守らない利用者を注意する、公職選挙法違反をしていた立候補者を私人逮捕するなど世の中の悪に対して徹底的に抗議・行動を起こす動画が話題を呼び、現在Youtubeチャンネルの登録は20万人を超える。

公式Youtube



【事務局・問い合わせ】 「旭川女子中学生いじめ問題の真相解明を求める100万人署名活動」実行委員会事務局

〒321-0967 栃木県宇都宮市錦2-3-3 Mail : katou@shushi-lp.jp (妨害行為やイタズラ電話が多い為、お問い合わせはメールでのみ対応しております)